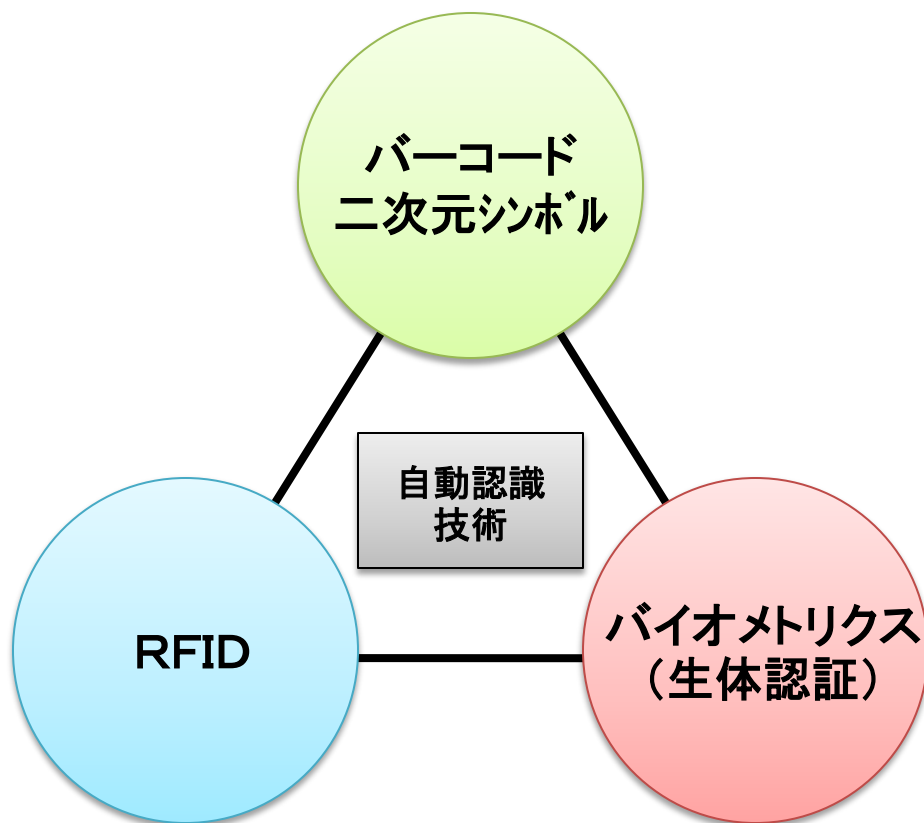


自動認識技術者資格 要項

2011年

社会インフラとして様々な分野で活躍し、
今後もさらなる発展が期待されている
「自動認識技術」の資格試験



自動認識とは…人間を介さずに、ハード・ソフトを含む機器によって、
自動的に情報を取り込み、内容を認識すること

一般社団法人日本自動認識システム協会

詳細は当協会webサイトへ！

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-9-5 FKビル7階



TEL.03-5825-6651 (お問い合わせ時間 平日9:00~17:00)

<http://www.jaisa.jp/license/index.html>

E-mail: license@jaisa.or.jp (技術者資格認定試験事務局)

JAISA

2011年開催概要

基本技術者資格 認定講習・試験

	第16回基本技術者資格 認定講習・試験(東京)	第17回基本技術者資格 認定講習・試験(東京)	第18回基本技術者資格 認定講習・試験(東京)
日程(※予定)	6月10日(金)・11日(土)	9月9日(金)・10日(土)	11月18日(金)・19日(土) <small>会場の状況によっては日程が変更となる可能性があります。</small>
場所	早稲田大学理工学部 西早稲田キャンパス	早稲田大学理工学部 西早稲田キャンパス	早稲田大学理工学部 西早稲田キャンパス
受験対象者	新入社員・中堅社員・学生・一般社会人など、自動認識技術に関する基本的な知識の修得を目指す方 <具体的に、こんな方にお勧め！> ■ 自動認識業界への就職を目指す学生 ■ 新入社員、中堅社員等の基礎研修や自己啓発(主に営業部門・管理部門の方) ■ 専門技術者資格取得を目指す方の研修や自己啓発(主に技術部門・開発部門の方)		
受講・受験料	①当協会会員企業に所属されている方 30,000円 ②非会員企業に所属されている方 50,000円 ③学生の方 30,000円 ④講習を受講せずに試験のみ受験される方 10,000円		
募集開始日(※予定)	4月25日	7月22日	9月30日
募集締切日(※予定)	5月27日	8月26日	11月4日

専門技術者資格 認定講習・試験

	第6回RFID専門技術者資格 認定講習・試験(東京)
日程(※予定)	12月頃の開催を検討しております。決定次第お知らせ致します。
場所(※予定)	一般社団法人日本自動認識システム協会
受験対象者	自動認識技術者資格の認定登録を受けている方で、RFIDについて、より専門的な知識の修得を目指す方(※基本技術者資格の修得が前提です) <具体的にこんな方にお勧め！> ■ RFID技術に専門に携わる方の研修、自己啓発 ■ 自動認識技術を用いたシステム構築を目指す方の研修、自己啓発 ■ RFID技術を極めたい方の自己啓発
受講・受験料	①当協会会員企業に所属されている方 40,000円 ②非会員企業に所属されている方 60,000円 ③前回の当試験を受験されたことがある方で、講習を受講せずに試験のみ受験を希望する方(1回のみ) 20,000円
募集開始日(※予定)	検討中です
募集締切日(※予定)	検討中です

(※予定)と記載されている箇所は変更になることもありますので、予めご了承下さい。

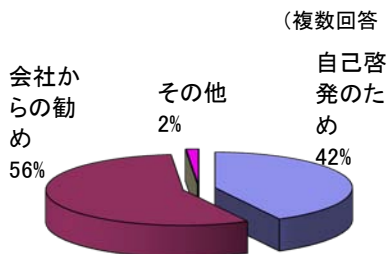
アンケート結果

受験の動機は何ですか？

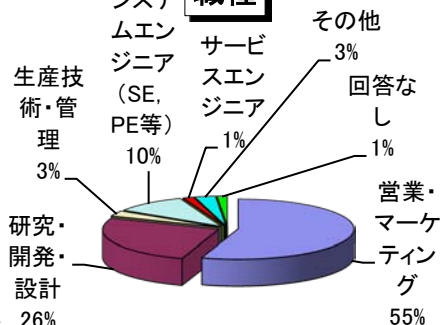
あなたの職種は何ですか？

合格後の資格の活かし方は？

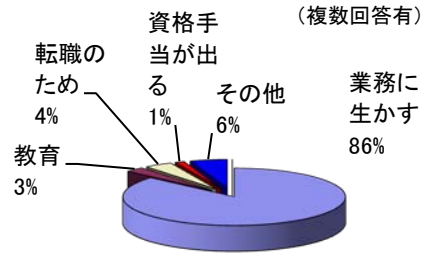
受講・受験の動機



職種



資格の活かし方



受験者・企業・主催団体の声

営業活動を行う上で、必要な知識として役立っております

自動認識専門技術者資格は、専門の方からかなり充実した講習を受けることができたため、勉強になりました。他の資料を見てわからない点があったとき、講習会のテキストを見直すことで、時折活用しています。

多くのお客様はバーコードやRFIDを使いたいのではなく、作業の効率化や確実な記録の取得を実現したいというご要望なので、自動認識技術をはじめ、セキュリティや工程管理、配送など多くの知識や技術が必要です。RFIDについては、社内で技術担当の者に尋ねればわかりますが、バーコードは弊社では主には取り扱っていないため、なかなか尋ねることができません。しかし、RFIDのバックアップ等でバーコードとRFIDを併用した提案も増えていますので、2つの資格をこれからも活用していきます。

日本信号株式会社 石井 泉 様

自身の業務経験に偏らず、幅広い知識の修得ができました

まず、専門技術者資格の講習・試験を受けたことが、自分自身の“知識の棚卸”として、とても有意義でした。自動認識業界に身を置いて約10年になりますが、業務を通じて得た知識というのは、どうしても偏りがちです。講習・試験によって、自身の得意分野とそうでない部分と、客観的に知ることができました。

また、RFIDについては、当社は新規参入となるのですが、スタート地点で網羅的に知識修得できたので、視野を広く持って企画開発にあたることができています。

内外から相談を受ける機会も増えています。特に対外的には、単なる“詳しい人”と“有資格者”とは大きな違いがあると感じています。今後は、“専門”の名に恥じぬよう研鑽に努めると共に、知識だけではなく、実務経験に根ざした情報を提供していきたいと考えています。

日栄インテック株式会社 小野 史生 様

自動認識技術は社会のニーズです

年々高速化、複雑化するユーザーニーズに応えるため、営業は自社製品のみならず、幅広い自動認識技術の知識が求められています。単に取引先からのニーズに留まらず、社会全体が自動認識技術に期待を寄せているともいえます。

本資格認定制度は最新技術修得の絶好の場であるとともに、世界へ目を広げられること、現在の自分のレベルの確認の場でもあります。

また資格認定制度は教育の一環として捉えることが出来ます。弊社では営業職に限らず、開発部門、システム部門、内勤を含む事務職部門など、全社員への受験を今後とも強く推奨して参ります。

株式会社サトー 河井 一則 様

自動認識業界の更なる発展をご支援致します

バーコードやRFID、バイオメトリクスに代表される自動認識技術は、生産分野や物流分野、サービス・公共分野および医療・福祉分野、最近ではコンシューマ向けサービスにまで広がり、今や現代社会のインフラとして浸透しております。

日本自動認識システム協会では、自動認識技術の普及啓発および業界の今後の更なる発展のために、技術者の育成・増加を支援するものとして、本資格認定登録制度を平成16年10月にスタート致しました。

以降平成22年12月現在まで、累計861名の基本技術者資格認定登録者、20名のバーコード専門技術者資格認定登録者、101名のRFID専門技術者資格認定登録者を輩出しております。

開始当初は当協会の会員企業に所属される方の受験がほとんどでしたが、普及啓発活動の成果が徐々に広がり、近年では非会員企業に所属される方の受験の割合が増えてまいりました。また、資格認定登録者に対するアフターフォローとしまして、最新の技術・標準化動向等をお知らせする有料の講習会を随時開催させていただいております。

企業の皆様におかれましては社員研修の手段として、また自己啓発の手段として、本資格認定登録制度のご活用を是非ともお勧めします。

一般社団法人 日本自動認識システム協会 専務理事 高田 敏雄

基本技術者/専門技術者 選択の目安

自動認識 基本技術者資格

新入社員

自動認識
技術初心者

学生・一般
社会人

若手社員・中堅社員

管理部門担当者

自動認識 専門技術者資格

基本技術者
資格保有者

技術・開発
関係者

管理役職者

営業部門担当者

技術部門担当者

開発部門担当者